

第4章 主要原料・食品の需給と価格変動

概 要

- 1 畜産食料品
- 2 水産食料品
- 3 農産食料品
- 4 製穀粉・同加工品
- 5 食用油脂・同加工品
- 6 調味料
- 7 大豆・同加工品
- 8 飲料
- 9 調理冷凍食品

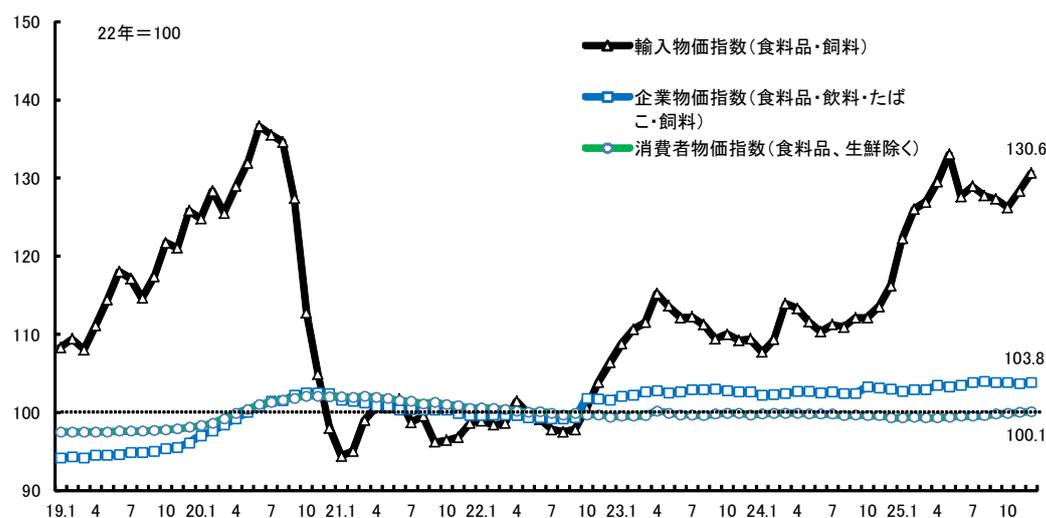
概要

平成25年の食料品・飼料の輸入物価は、対前年比で14.3%とかなり大きく上昇した。平成24年後半から米ドル高円安に転換し、主要穀物の高騰が食料品の輸入物価を押し上げている。

平成25年の食料品・飲料・たばこ・飼料の企業物価は、対前年比0.8%となった。

平成25年の食料品（生鮮を除く）の消費者物価指数は、対前年比で▲0.1%となった。平成22年の後半以降は企業物価と乖離がみられる。なお、生鮮を含む食料品は対前年比▲0.1%となっている。

図4-1 **加工食品**の輸入物価、企業物価、消費者物価の推移



資料：日本銀行「輸入物価指数」「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-1 **加工食品**の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 食料品・飼料	企業物価 食料品・飲料・たばこ・飼料	消費者物価 食料品(生鮮除く)
指数 22年=100			
19年	115.6	94.8	97.7
20年	124.1	100.5	100.7
21年	98.1	100.6	101.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	111.1	102.6	99.8
24年	111.8	102.6	99.7
25年	127.9	103.5	99.6
前年増減率 %			
20年	7.4	5.9	3.1
21年	▲20.9	0.1	0.8
22年	1.9	▲0.6	▲1.5
23年	11.1	2.6	▲0.2
24年	0.7	0.0	▲0.1
25年	14.3	0.8	▲0.1

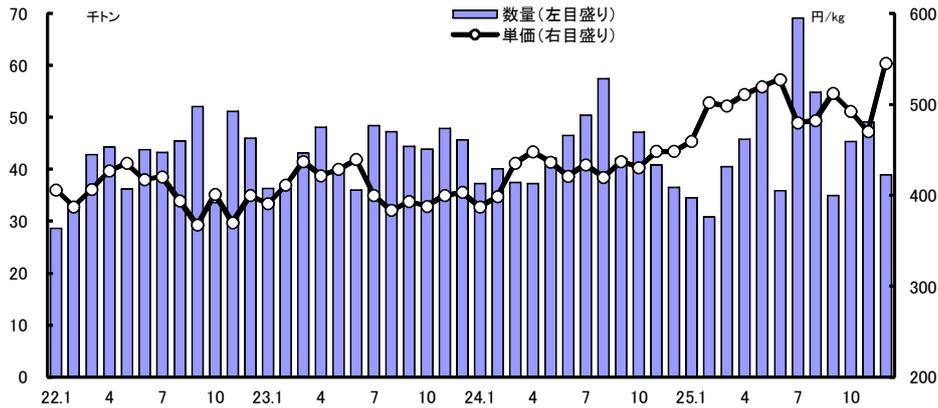
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

1 畜産食料品

牛肉の平成25年の輸入量は、対前年比4.0%（24年は0.6%減）とやや増加、輸入単価（CIF価格、以下、同じ）は同16.4%と大幅に上昇。輸入単価は24年末から上昇。

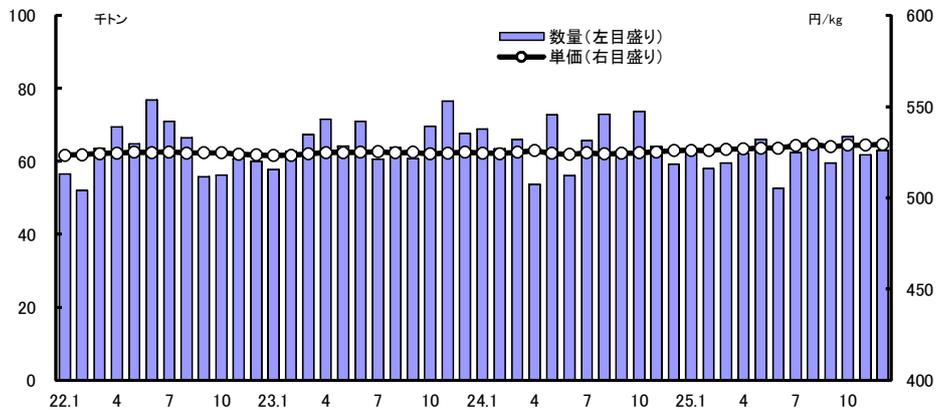
豚肉の平成25年の輸入量は、対前年比▲5.2%（24年は1.8%減）とやや減少、輸入単価は同0.6%と前年並み。輸入単価は安定。

図4-2 **牛肉**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-3 **豚肉**の輸入量と輸入単価の推移



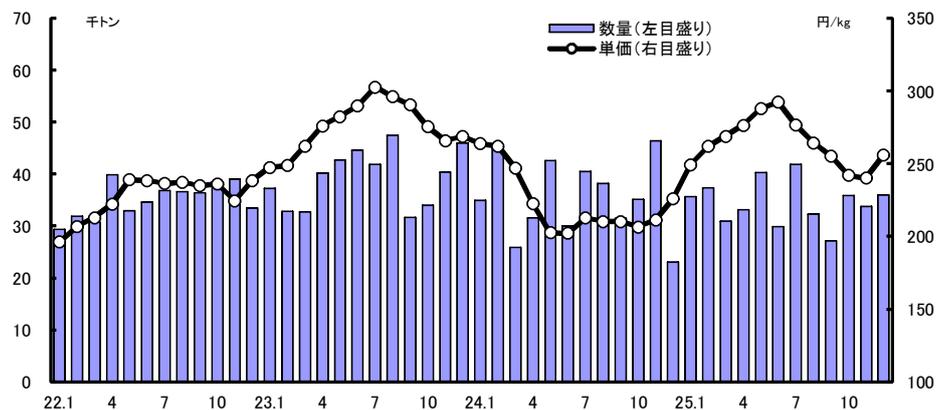
資料:財務省「貿易統計」

鶏肉の平成25年の輸入量は、対前年比▲2.6%（24年は9.9%減）とわずかに減少、輸入単価は同18.6%の大幅な上昇。輸入単価は平成24年末以降上昇。

ソーセージの平成25年の輸入量は、対前年比▲6.8%（24年は12.0%増）とかなりの程度減少、輸入単価は同14.0%とかなり大きく上昇。輸入単価は平成22年末から上昇基調。

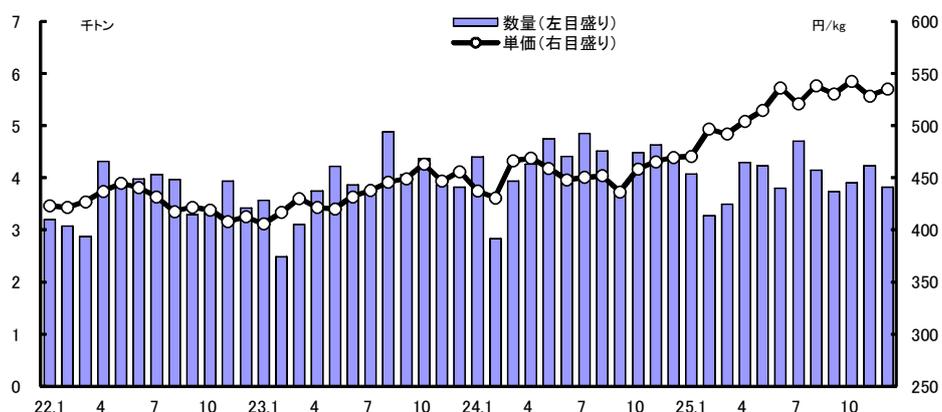
ナチュラルチーズの平成25年の輸入量は、対前年比0.8%（24年は9.7%増）と前年並み、輸入単価は同17.7%と大幅に上昇。輸入量は拡大傾向。

図4-4 **鶏肉** の輸入量と輸入単価の推移



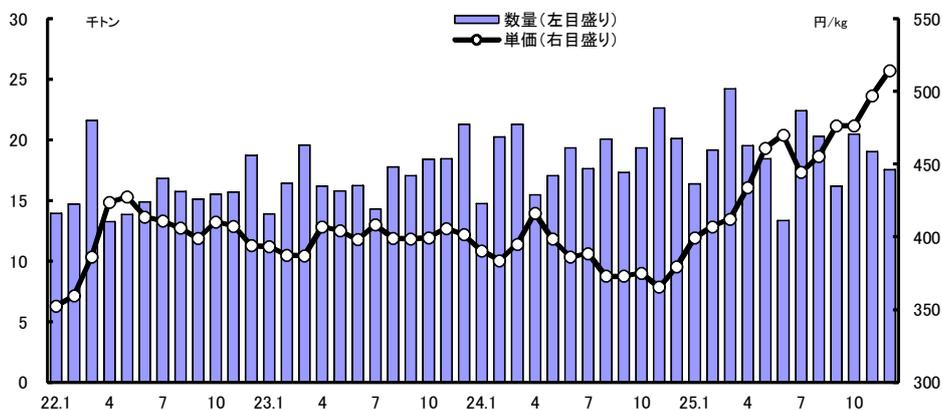
資料:財務省「貿易統計」

図4-5 **ソーセージ** の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-6 **ナチュラルチーズ** の輸入量と輸入単価の推移

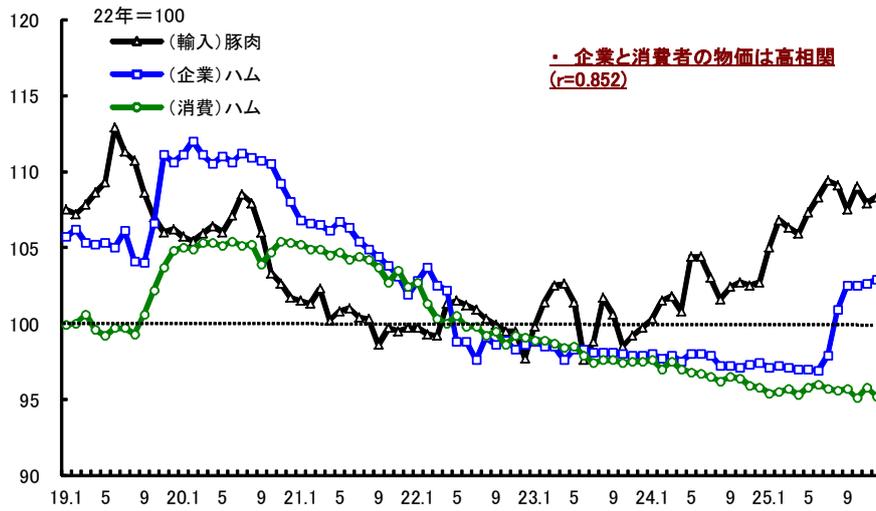


資料:財務省「貿易統計」

ハムの原料である豚肉の平成25年における輸入物価は対前年比5.1%とやや上昇し、ハムの企業物価が同1.7%（24年は▲0.6%）とわずかに上昇、消費者物価は同▲1.1%とわずかに低下。月別推移についてみると、輸入物価は上昇、企業物価は25年夏以降に上昇傾向、消費者物価は低下傾向となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-7 **ハム**の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-2 **ハム**の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

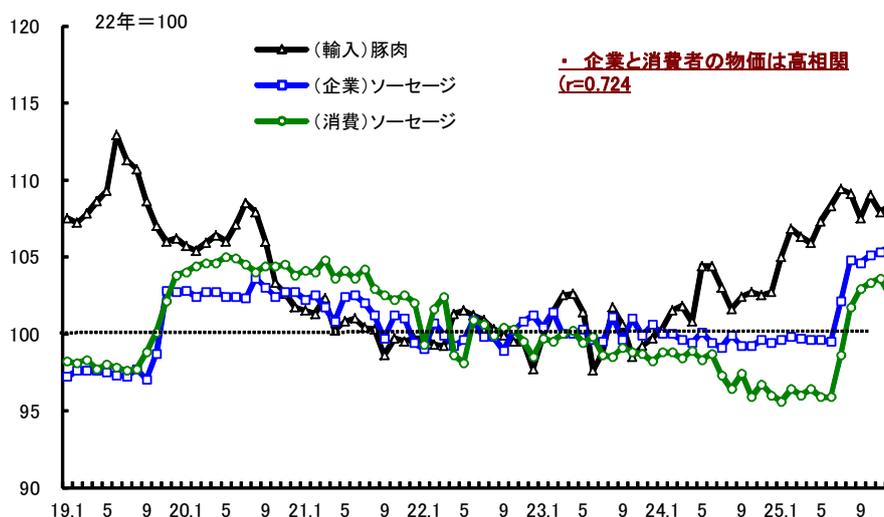
	輸入物価 豚肉	企業物価 ハム	消費者物価 ハム
指数 22年=100			
19年	108.6	106.3	100.8
20年	105.5	110.6	105.0
21年	100.4	105.2	104.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	100.3	98.2	98.0
24年	102.3	97.6	96.7
25年	107.6	99.3	95.6
前年増減率 %			
20年	▲ 2.8	4.0	4.2
21年	▲ 4.8	▲ 4.8	▲ 0.8
22年	▲ 0.4	▲ 5.0	▲ 4.0
23年	0.3	▲ 1.8	▲ 2.0
24年	2.0	▲ 0.6	▲ 1.3
25年	5.1	1.7	▲ 1.1

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ソーセージの原料である豚肉の平成25年における輸入物価は対前年比5.1%とやや上昇し、ソーセージの企業物価は同2.6%とわずかに上昇、消費者物価は同1.5%（24年は▲1.6%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、輸入物価、企業物価、消費者物価はそれぞれ上昇気配となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-8 **ソーセージ** の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-3 **ソーセージ** の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

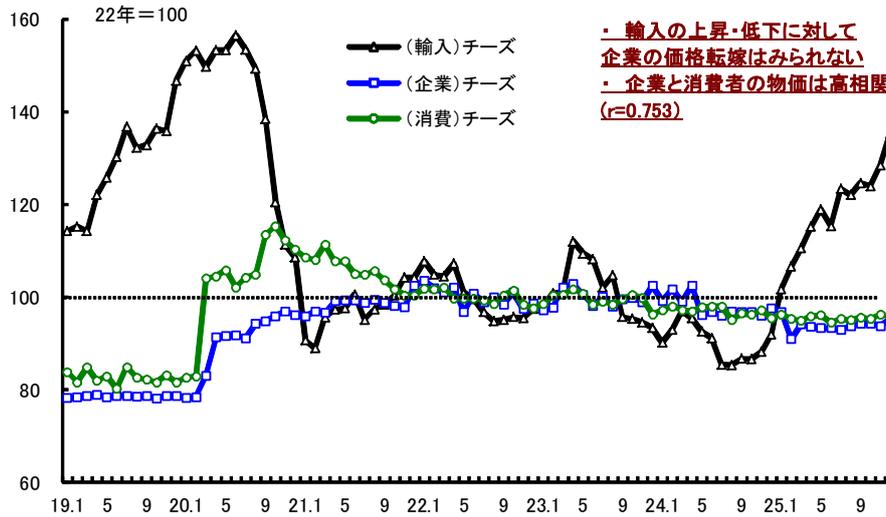
	輸入物価 豚肉	企業物価 ソーセージ	消費者物価 ソーセージ
指数 22年=100			
19年	108.6	98.4	99.0
20年	105.5	102.7	104.4
21年	100.4	101.4	103.4
22年	100.0	100.0	100.0
23年	100.3	100.3	99.2
24年	102.3	99.6	97.6
25年	107.6	102.1	99.1
前年増減率 %			
20年	▲ 2.8	4.3	5.5
21年	▲ 4.8	▲ 1.3	▲ 1.0
22年	▲ 0.4	▲ 1.4	▲ 3.3
23年	0.3	0.3	▲ 0.8
24年	2.0	▲ 0.7	▲ 1.6
25年	5.1	2.6	1.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

チーズの平成25年の輸入物価は対前年比31.6%（24年は▲10.9%）と大幅に上昇したものの、企業物価は同▲4.2%とやや低下、消費者物価も同▲1.5%（24年は▲2.5%）とわずかに低下。月別推移についてみると、輸入物価は上昇しているのに対し、企業物価と消費者物価はゆるやかに低下傾向となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-9 チーズの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料: 日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-4 チーズの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

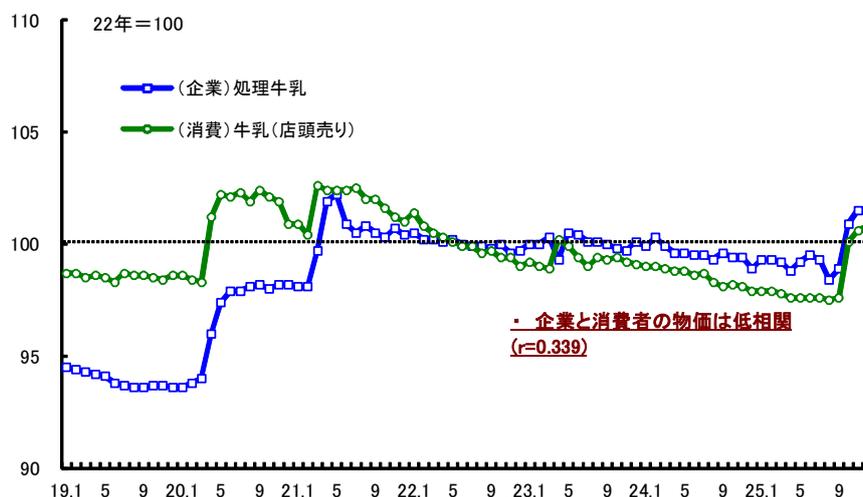
	輸入物価 チーズ	企業物価 チーズ	消費者物価 チーズ
指数 22年=100			
19年	128.5	78.6	82.6
20年	141.5	90.3	103.5
21年	97.5	98.5	105.4
22年	100.0	100.0	100.0
23年	101.2	99.7	99.5
24年	90.2	97.9	97.0
25年	118.8	93.9	95.5
前年増減率 %			
20年	10.1	14.9	25.3
21年	▲ 31.1	9.1	1.8
22年	2.5	1.5	▲ 5.1
23年	1.2	▲ 0.3	▲ 0.5
24年	▲ 10.9	▲ 1.8	▲ 2.5
25年	31.6	▲ 4.2	▲ 1.5

資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

牛乳の平成25年度の企業物価は対前年比0.1%（24年は▲0.4%）と前年並み、消費者物価も▲0.1%（24年は▲0.8%）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに低下傾向であったが、25年後半から上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関が低い。

図4-10 牛乳の企業物価・消費者物価の推移



資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

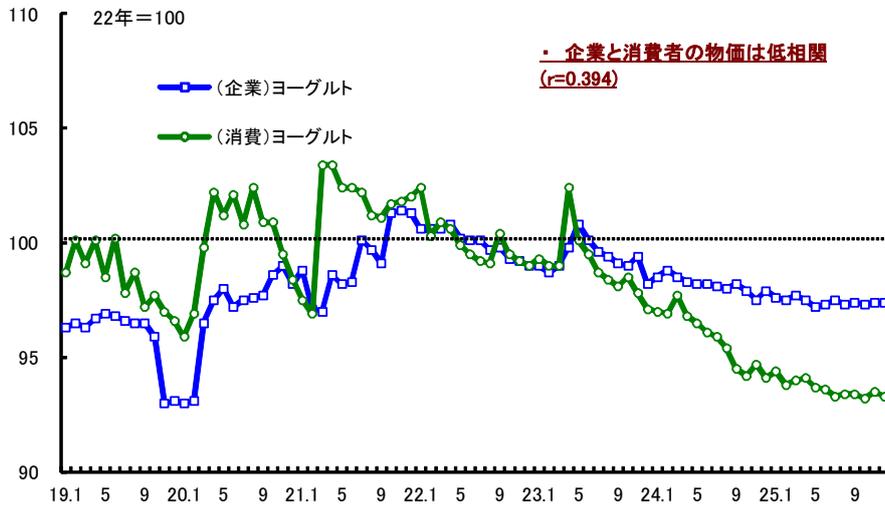
表4-5 牛乳の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 処理牛乳	消費者物価 牛乳
指数 22年=100		
19年	93.9	94.6
20年	96.8	97.7
21年	100.3	101.0
22年	100.0	100.0
23年	100.0	99.4
24年	99.6	98.6
25年	99.7	98.5
前年増減率 %		
20年	3.0	3.3
21年	3.7	3.4
22年	▲ 0.3	▲ 1.0
23年	0.0	▲ 0.6
24年	▲ 0.4	▲ 0.8
25年	0.1	▲ 0.1

資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ヨーグルトの平成25年の企業物価は対前年比▲0.8%と前年並み、消費者物価は▲2.3%とわずかに低下。月別推移についてみると、企業物価と消費者物価とも低下基調で推移している。
 なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関が低い。

図4-11 **ヨーグルト** の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-6 **ヨーグルト** の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 ヨーグルト	消費者物価 ヨーグルト
指数 22年=100		
19年	95.9	98.5
20年	97.0	100.1
21年	99.2	101.3
22年	100.0	100.0
23年	99.3	99.0
24年	98.2	95.8
25年	97.4	93.6
前年増減率 %		
20年	1.1	1.6
21年	2.3	1.2
22年	0.8	▲ 1.3
23年	▲ 0.7	▲ 1.0
24年	▲ 1.2	▲ 3.2
25年	▲ 0.8	▲ 2.3

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

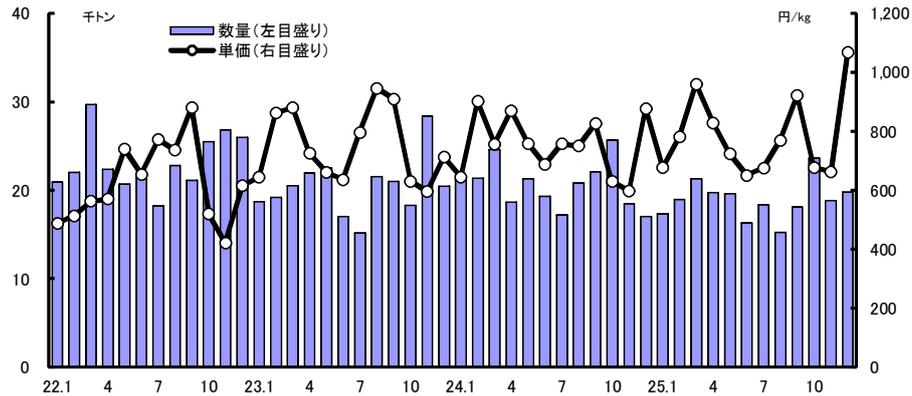
(2) 水産食料品

かつお・まぐろ類(生・蔵・凍)の平成25年の輸入量は、対前年比▲8.3%(24年は1.2%増)とかなりの程度減少、輸入単価は同4.5%とやや上昇(24年は0.7%上昇)。

たら(生・蔵・凍・すり身)の平成25年の輸入量は、対前年比7.1%(24年は26.9%増)とかなりの程度増加、輸入単価は同▲5.7%(24年は14.7%上昇)とやや低下。

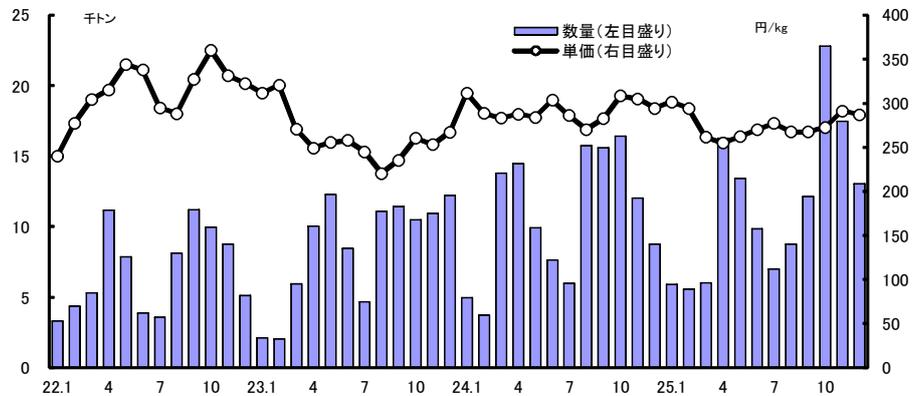
さば・さんま・あじ・いわしの平成25年の輸入量は、対前年比▲7.2%(24年は▲12.2%減)とかなりの程度減少、輸入単価は同13.8%(24年は5.0%低下)とかなり大きく上昇。

図4-12 **かつお・まぐろ類** (生・蔵・凍)の輸入量と輸入単価の推移



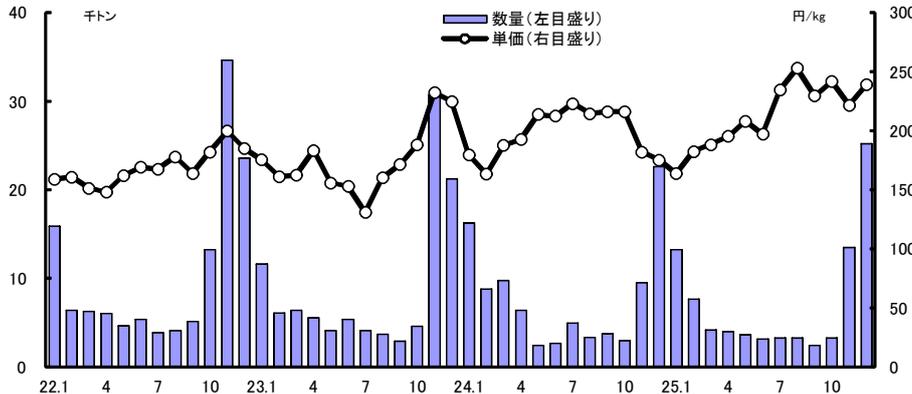
資料:財務省「貿易統計」

図4-13 **たら** (生・蔵・凍・すり身)の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-14 **さば・さんま・あじ・いわし**の輸入量と輸入単価の推移

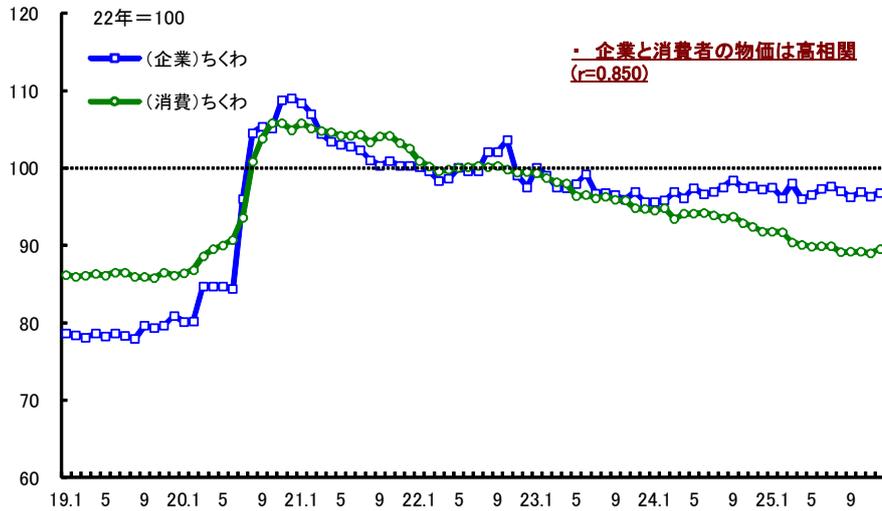


資料:財務省「貿易統計」

ちくわの平成25年の企業物価は対前年比▲0.1%（24年は▲0.5%）と前年並み、一方、消費者物価は▲3.8%（24年は▲3.2%）とやや低下。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに低下しているが、企業物価に対して消費者物価の低下幅が大きくなっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-15 **ちくわ**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-7 **ちくわ**の企業物価・消費者物価の推移

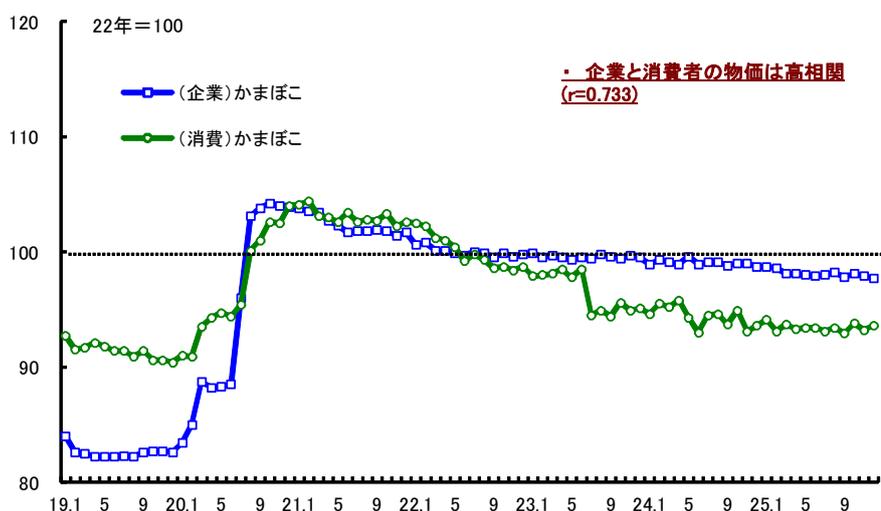
	企業物価 ちくわ	消費者物価 ちくわ
指数 22年=100		
19年	78.8	86.1
20年	94.0	95.6
21年	102.8	104.2
22年	100.0	100.0
23年	97.5	96.7
24年	97.0	93.6
25年	96.9	90.0
前年増減率 %		
20年	19.2	11.0
21年	9.5	9.0
22年	▲ 2.8	▲ 4.0
23年	▲ 2.6	▲ 3.3
24年	▲ 0.5	▲ 3.2
25年	▲ 0.1	▲ 3.8

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

かまぼこの平成25年の企業物価は対前年比▲1.0%（24年は▲0.5%）とわずかに低下、一方、消費者物価は▲1.1%（24年は▲2.2%）とわずかに低下。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに低下で推移しているが、企業物価に対して消費者物価の低下幅が大きくなって

いる。
 なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-16 **かまぼこ** の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-8 **かまぼこ** の企業物価・消費者物価の推移

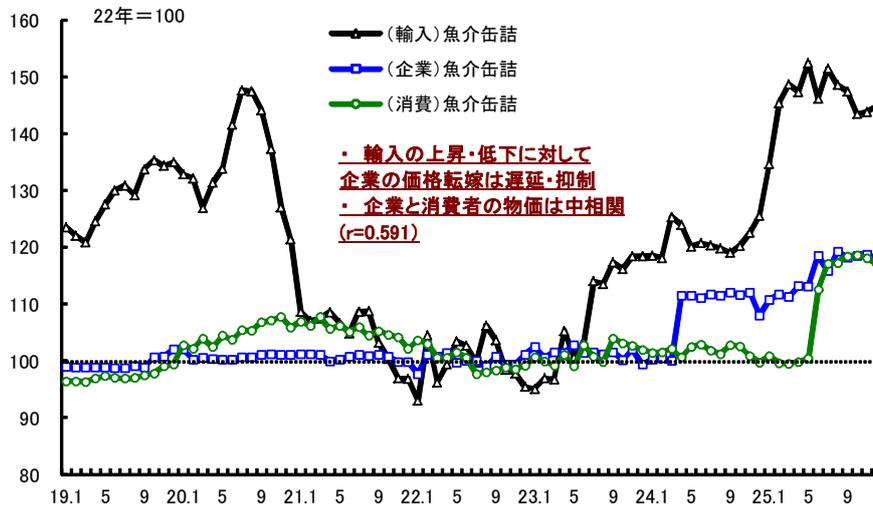
	企業物価 かまぼこ	消費者物価 かまぼこ
指数 22年=100		
19年	82.6	91.4
20年	94.8	97.0
21年	102.3	103.1
22年	100.0	100.0
23年	99.6	96.5
24年	99.0	94.4
25年	98.1	93.4
前年増減率 %		
20年	14.8	6.1
21年	8.0	6.3
22年	▲ 2.3	▲ 3.0
23年	▲ 0.4	▲ 3.5
24年	▲ 0.5	▲ 2.2
25年	▲ 1.0	▲ 1.1

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

魚介缶詰の平成25年度の企業物価は対前年比6.6%（24年は7.1%）とかなりの程度上昇、一方、消費者物価は8.2%（24年は0.4%）とかなりの程度上昇。月別推移についてみると、消費者物価は企業物価の上昇に遅れて25年以降に上昇している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関がみられる（中相関）。

図4-17 魚介缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-9 魚介缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 魚介缶詰	企業物価 魚介缶詰	消費者物価 魚介缶詰
指数 22年=100			
19年	128.9	99.4	97.3
20年	135.3	100.8	104.8
21年	104.8	100.6	105.3
22年	100.0	100.0	100.0
23年	108.0	101.3	101.2
24年	121.2	108.5	101.6
25年	146.1	115.6	109.9
前年増減率 %			
20年	5.0	1.4	7.7
21年	▲ 22.5	▲ 0.1	0.5
22年	▲ 4.6	▲ 0.6	▲ 5.0
23年	8.0	1.3	1.2
24年	12.2	7.1	0.4
25年	20.6	6.6	8.2

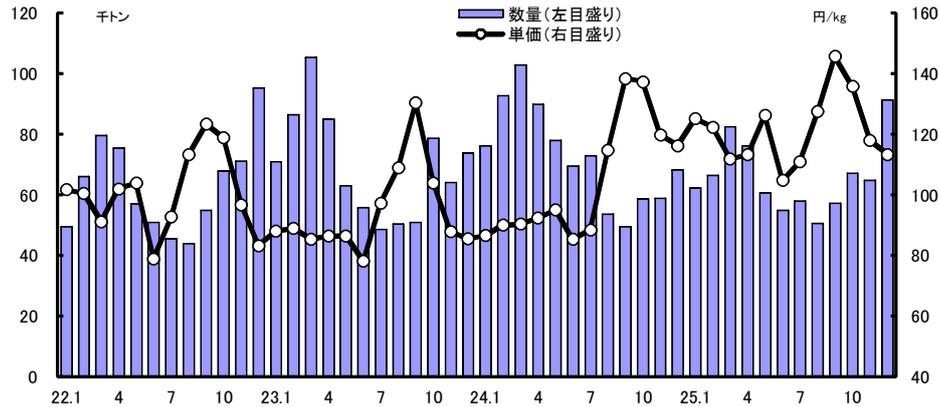
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(3) 農産加工品

野菜（生鮮・冷蔵）の平成25年の輸入量は、対前年比で▲9.0%（24年は4.5%増）とかなりの程度減少、輸入単価は同18.9%（24年は9.7%）と大幅に上昇。

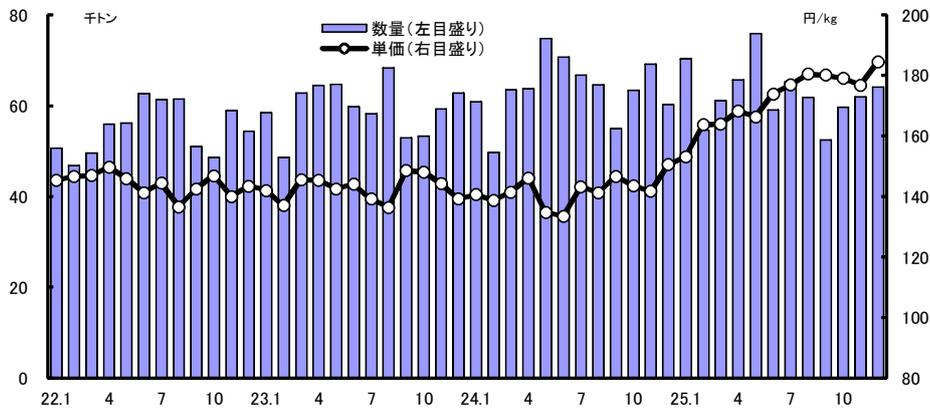
野菜缶・びん詰類等の平成25年の輸入量は、対前年比で▲1.4%とわずかに減少（24年は6.9%増）、輸入単価は同21.4%（24年は▲0.7%）と大幅に上昇。

図4-18 **野菜**（生鮮・冷蔵）の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-19 **野菜缶・びん詰類等**の輸入量と輸入単価の推移

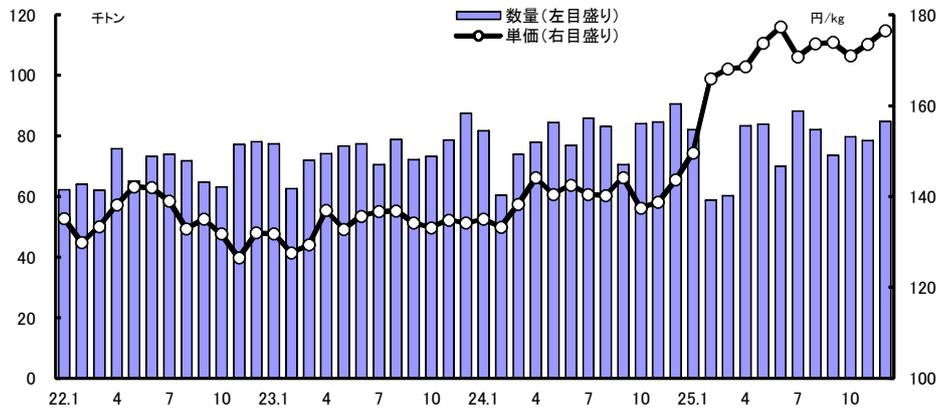


資料:財務省「貿易統計」

冷凍野菜の平成25年の輸入量は、対前年比で▲3.0%（24年は5.9%増）とやや減少、輸入単価は同21.6%（24年は4.6%）と大幅に上昇。

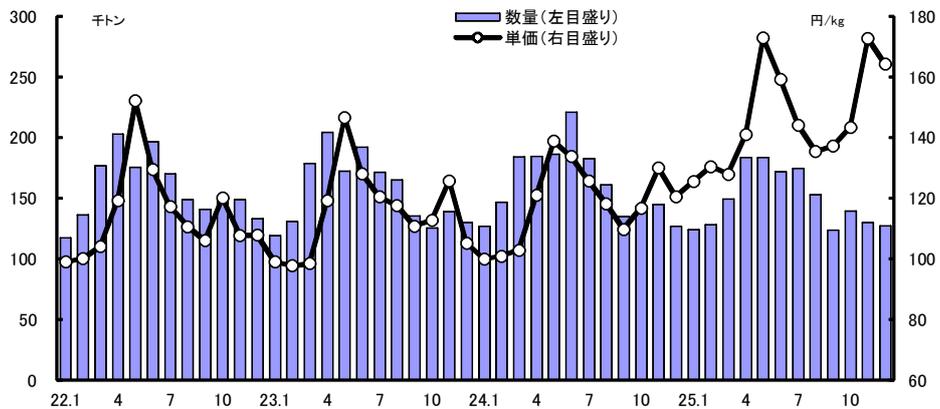
果実（生鮮・乾燥）の平成25年の輸入量は、対前年比で▲8.0%（24年は4.3%）とかなりの程度減少、輸入単価は同23.1%（24年は2.6%）と大幅に上昇。

図4-20 **冷凍野菜**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

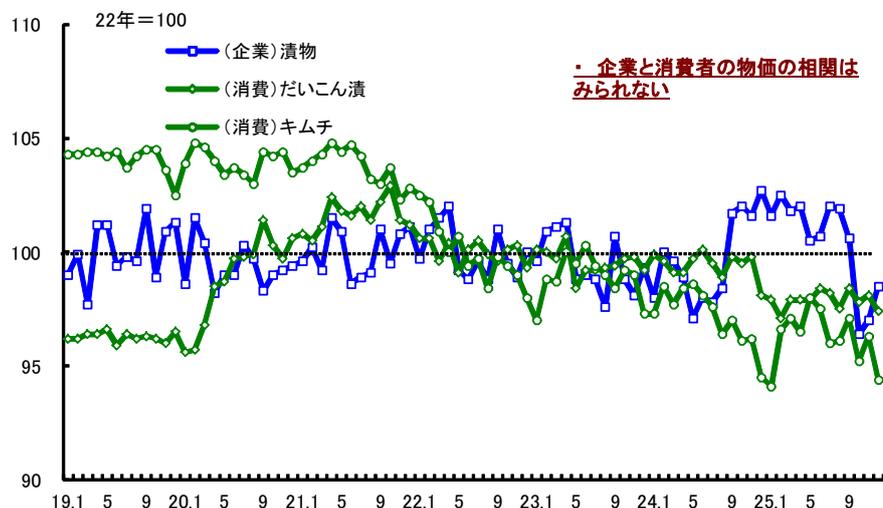
図4-21 **果実（生鮮・乾燥）**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

漬物の平成25年の企業物価は対前年比0.8%（24年は0.2%）と前年並み、一方、だいこん漬の消費者物価も同▲1.5%（24年は▲0.2%）とわずかに低下、はくさい漬も同▲1.2%（24年は0.2%）と前年並み。

図4-22 漬物の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

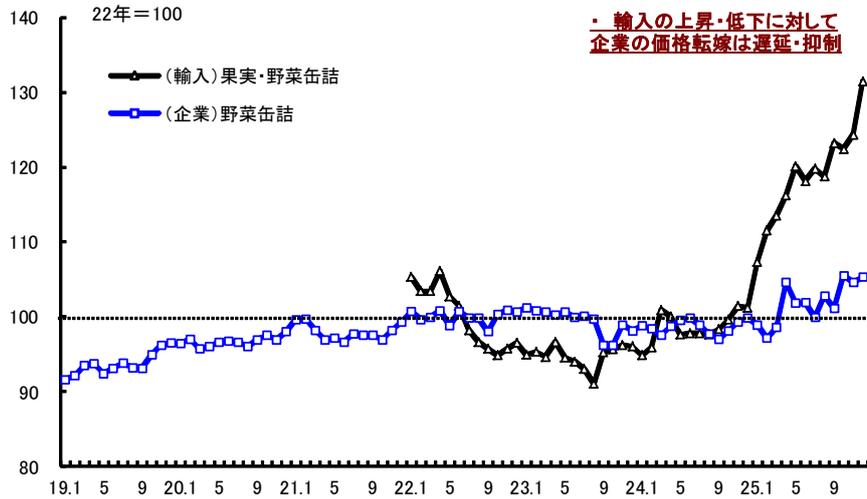
表4-10 漬物の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 漬物	消費者物価 だいこん漬	消費者物価 はくさい漬
指数 22年=100			
19年	100.1	96.3	101.9
20年	99.4	98.9	102.3
21年	100.0	101.6	102.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	99.5	99.6	99.9
24年	99.7	99.4	100.1
25年	100.5	97.9	98.9
前年増減率 %			
20年	▲ 0.7	2.7	0.4
21年	0.7	2.7	0.2
22年	▲ 0.0	▲ 1.6	▲ 2.4
23年	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.1
24年	0.2	▲ 0.2	0.2
25年	0.8	▲ 1.5	▲ 1.2

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

野菜缶詰の平成25年の輸入物価（果実・野菜缶詰）は対前年比20.6%（24年は4.0%）と大幅に上昇、一方、企業物価は同3.3%（24年は▲0.8%）とやや上昇。月別推移についてみると、輸入物価は著しく上昇して推移しているが、企業物価は緩やかに上昇している。

図4-23 **野菜缶詰**の輸入物価・企業物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-11 **野菜缶詰**の輸入物価・企業物価の推移

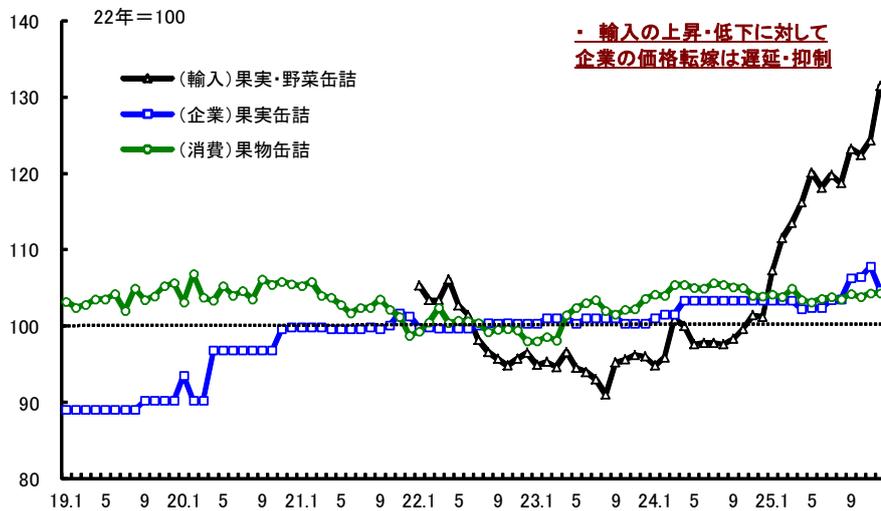
	輸入物価 果実・野菜缶詰	企業物価 野菜缶詰
指数 22年=100		
19年		93.7
20年		96.7
21年		97.9
22年	100.0	100.0
23年	94.7	99.4
24年	98.6	98.6
25年	118.9	101.8
前年増減率 %		
20年		3.2
21年		1.3
22年		2.1
23年	▲ 5.2	▲ 0.6
24年	4.0	▲ 0.8
25年	20.6	3.3

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

果実缶詰の平成25年の企業物価は対前年比1.2%とわずかに上昇し、消費者物価も同▲0.9%
(24年は3.4%)と前年並み。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関がみられない。

図4-24 果実缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-12 果実缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 果実・野菜缶詰	企業物価 果実缶詰	消費者物価 果実缶詰
指数 22年=100			
19年		89.4	103.7
20年		95.9	104.8
21年		100.0	102.8
22年	100.0	100.0	100.0
23年	94.7	100.7	101.4
24年	98.6	102.8	104.8
25年	118.9	104.1	103.9
前年増減率 %			
20年		7.3	1.1
21年		4.3	▲ 1.9
22年		▲ 0.0	▲ 2.7
23年	▲ 5.2	0.7	1.4
24年	4.0	2.1	3.4
25年	20.6	1.2	▲ 0.9

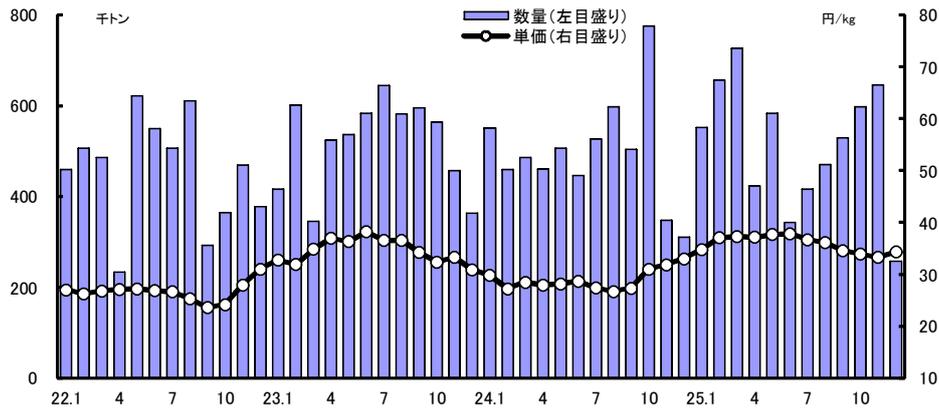
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(4) 製穀粉・同加工品

小麦の平成25年の輸入量は、対前年比3.8%（24年は▲3.9%）とやや増加、輸入単価は同24.4%（24年は▲17.0%）の大幅な上昇。

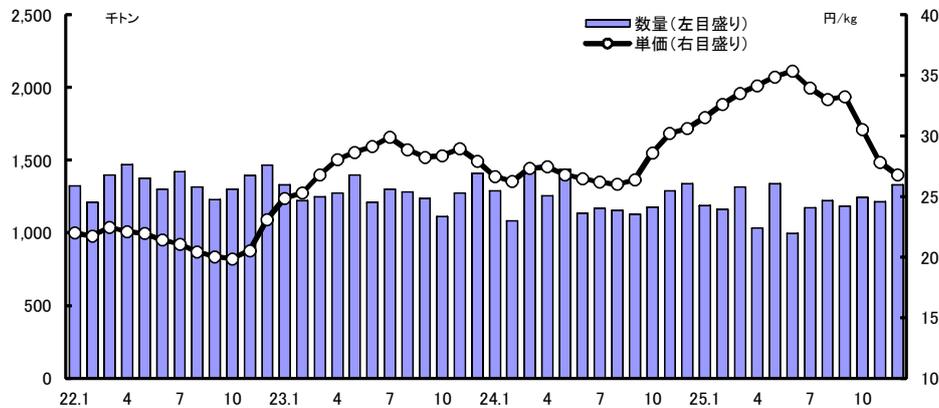
とうもろこしの平成25年の輸入量は、対前年比▲3.3%（24年は▲2.6%）とやや減少、輸入単価は同17.2%（24年は▲1.6%）と大幅に上昇。年後半は低下傾向。

図4-25 **小麦**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-26 **とうもろこし**の輸入量と輸入単価の推移

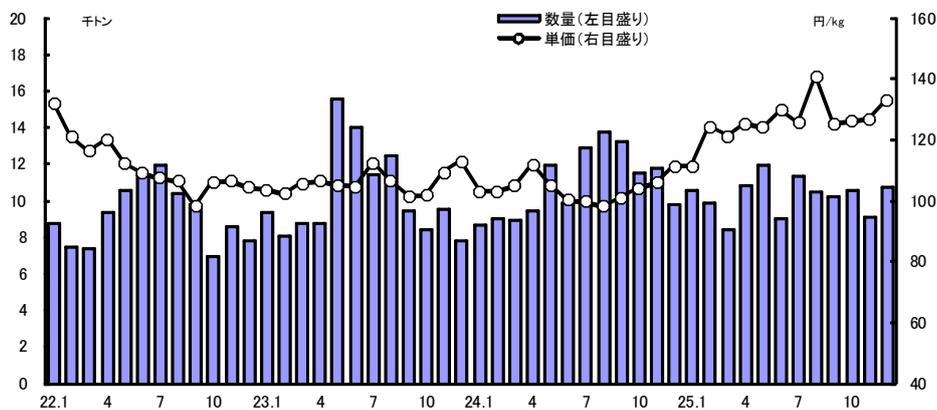


資料:財務省「貿易統計」

スパゲティの平成25年の輸入量は、対前年比▲5.9%（24年は5.9%増）とやや減少、輸入単価は同21.7%（24年は▲2.1%）と大幅に上昇。

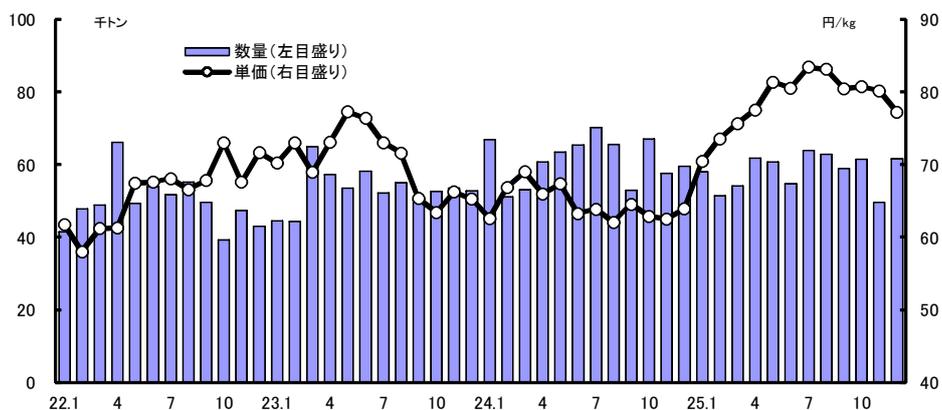
でん粉等・イヌリンの平成25年の輸入量は、対前年比▲4.7%（24年は14.7%）とやや減少、輸入単価は同22.3%（24年は▲8.4%）と大幅に上昇。年後半は低下傾向。

図4-27 **スパゲティ** の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-28 **でん粉等・イヌリン** の輸入量と輸入単価の推移

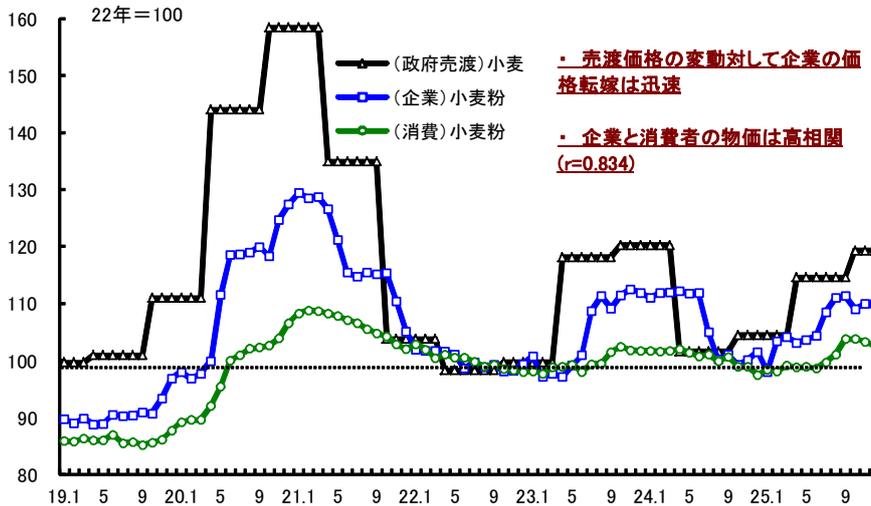


資料:財務省「貿易統計」

小麦の平成25年の政府売渡価格は、対前年比5.8%（24年は▲6.2%）とやや上昇したが、小麦粉の企業物価は同▲0.1%（24年は1.6%）と前年並み。一方、小麦粉の消費者物価は同水準（24年は0.7%）となっている。月別推移についてみると、企業物価の上昇に伴い、消費者物価も上昇しているが上昇幅は企業物価より小さくなっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-29 小麦・小麦粉の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-13 小麦・小麦粉の企業物価・消費者物価の推移

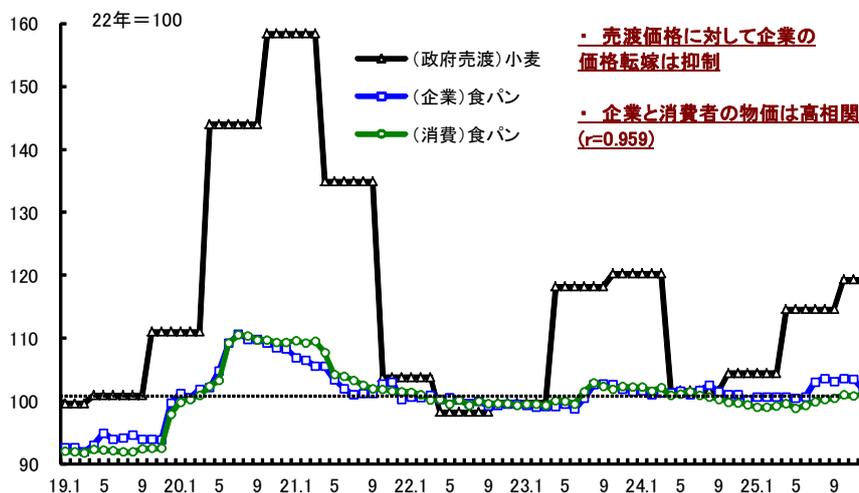
	政府売渡価格 小麦	企業物価 小麦粉	消費者物価 小麦粉
指数 22年=100			
19年	103.1	90.8	86.1
20年	139.3	112.5	97.9
21年	133.0	118.8	106.3
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	104.8	99.8
24年	107.0	106.5	100.5
25年	113.2	106.3	100.5
前年増減率 %			
20年	35.2	24.0	13.7
21年	▲ 4.6	5.6	8.6
22年	▲ 24.8	▲ 15.8	▲ 5.9
23年	14.1	4.8	▲ 0.2
24年	▲ 6.2	1.6	0.7
25年	5.8	▲ 0.1	0.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

食パンの原料である小麦粉に関して、小麦の平成25年の政府売渡価格は、対前年比5.8%（24年は▲6.2%）とやや上昇したが、食パンの企業物価は同0.5%（24年は0.8%）と前年並み。消費者物価も同▲0.9%（24年は▲0.1%）と前年並み。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-30 食パンの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-14 食パンの企業物価・消費者物価の推移

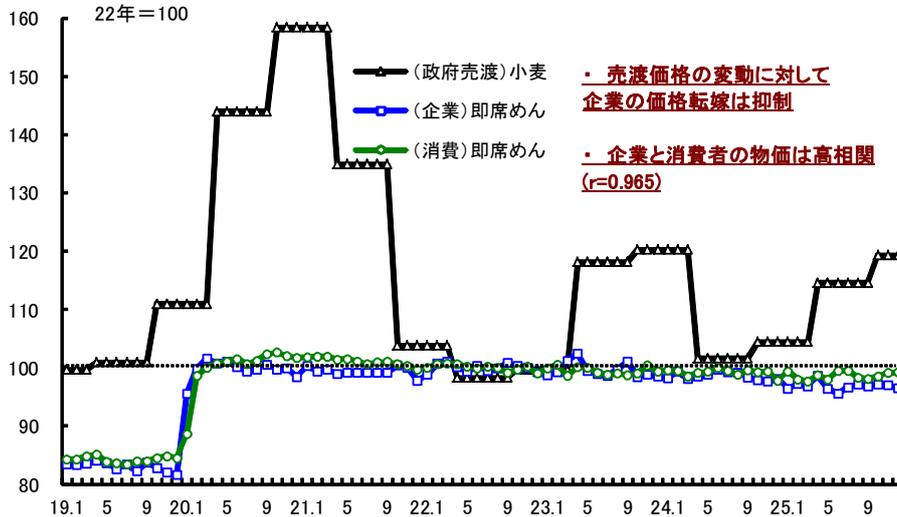
	政府売渡価格 小麦	企業物価 食パン	消費者物価 食パン
指数 22年=100			
19年	103.1	94.1	92.6
20年	139.3	106.3	106.2
21年	133.0	103.3	104.7
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	100.5	100.9
24年	107.0	101.3	100.8
25年	113.2	101.8	99.9
前年増減率 %			
20年	35.2	13.0	14.7
21年	▲ 4.6	▲ 2.9	▲ 1.4
22年	▲ 24.8	▲ 3.2	▲ 4.5
23年	14.1	0.5	0.9
24年	▲ 6.2	0.8	▲ 0.1
25年	5.8	0.5	▲ 0.9

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

即席麵の原料である小麦粉に関して、小麦の平成25年の政府売渡価格は、対前年比5.8%（24年は▲6.2%）とやや上昇したが、即席麵の企業物価は同▲1.7%（24年は▲1.0%）とわずかに低下、消費者物価は同▲0.5%（24年は▲0.3%）と前年並み。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-31 即席麵の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-15 即席麵の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

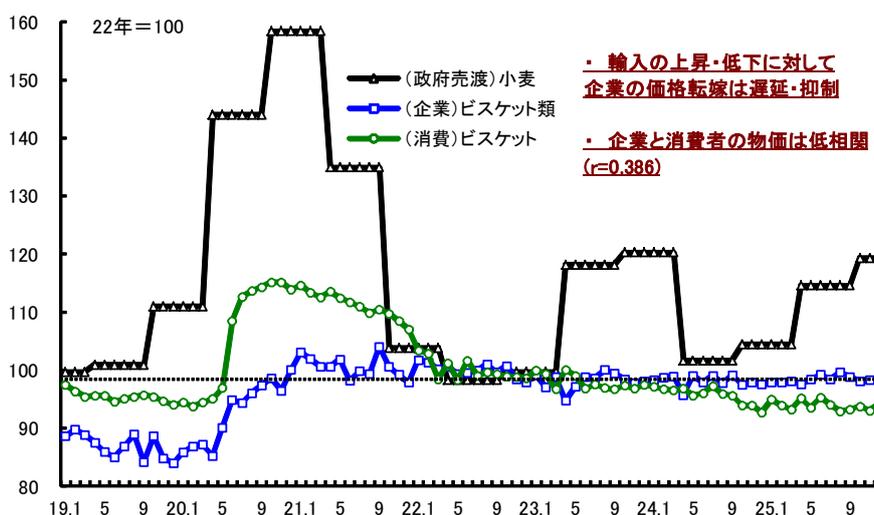
	政府売渡価格 小麦	企業物価 即席めん	消費者物価 即席めん
指数 22年=100			
19年	103.1	83.0	84.2
20年	139.3	99.7	100.1
21年	133.0	99.3	101.0
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	99.6	99.5
24年	107.0	98.6	99.2
25年	113.2	96.8	98.7
前年増減率 %			
20年	35.2	20.1	18.9
21年	▲ 4.6	▲ 0.4	0.9
22年	▲ 24.8	0.7	▲ 1.0
23年	14.1	▲ 0.4	▲ 0.5
24年	▲ 6.2	▲ 1.0	▲ 0.3
25年	5.8	▲ 1.7	▲ 0.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ビスケットの原料である小麦粉に関して、小麦の平成25年の政府売渡価格は、対前年比5.8%（24年は▲6.2%）とやや上昇したが、ビスケットの企業物価は同0.3%（24年は▲0.1%）と前年並み、消費者物価は同▲1.9%（24年は▲2.2%）とわずかに低下。月別推移についてみると、企業物価は横ばい傾向、消費者物価は緩やかに低下傾向となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関が低い。

図4-32 **ビスケット**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-16 **ビスケット**の企業物価・消費者物価の推移

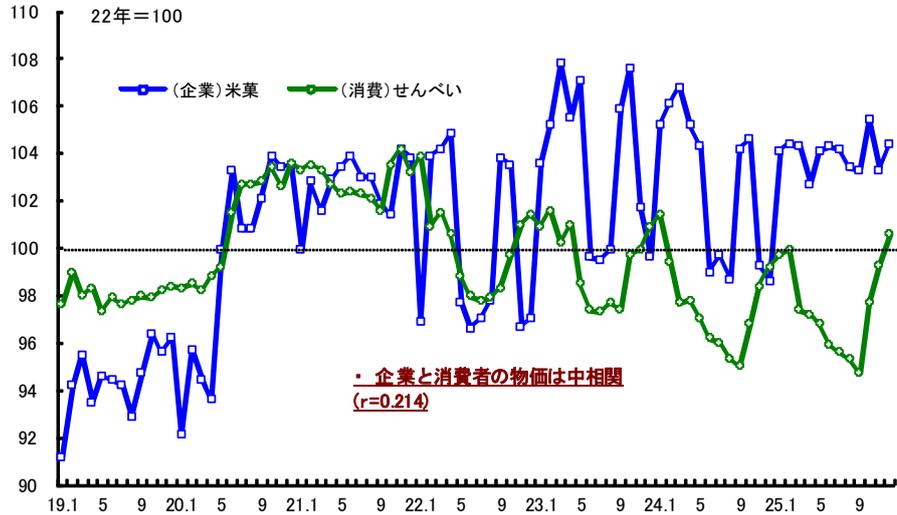
	政府売渡価格 小麦	企業物価 ビスケット類	消費者物価 ビスケット
指数 22年=100			
19年	103.1	86.9	95.4
20年	139.3	92.7	105.7
21年	133.0	100.6	111.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	98.1	97.9
24年	107.0	98.1	95.7
25年	113.2	98.4	93.9
前年増減率 %			
20年	35.2	6.7	10.8
21年	▲ 4.6	8.5	5.2
22年	▲ 24.8	▲ 0.6	▲ 10.1
23年	14.1	▲ 1.9	▲ 2.1
24年	▲ 6.2	▲ 0.1	▲ 2.2
25年	5.8	0.3	▲ 1.9

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

米菓の平成25年の企業物価は対前年比1.3%（24年は▲0.9%）とわずかに上昇、一方、せんべいの消費者物価は同水準（24年は▲1.9%）。月別推移についてみると、企業物価は変動が大きく概ね上昇傾向、消費者物価は変動が大きく概ね低下傾向。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関が低い。

図4-33 米菓の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-17 米菓の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 米菓	消費者物価 せんべい
指数 22年=100		
19年	94.5	98.0
20年	99.5	101.0
21年	102.7	102.9
22年	100.0	100.0
23年	103.6	99.4
24年	102.6	97.5
25年	104.0	97.5
前年増減率 %		
20年	5.3	3.1
21年	3.2	1.9
22年	▲ 2.6	▲ 2.8
23年	3.6	▲ 0.6
24年	▲ 0.9	▲ 1.9
25年	1.3	0.0

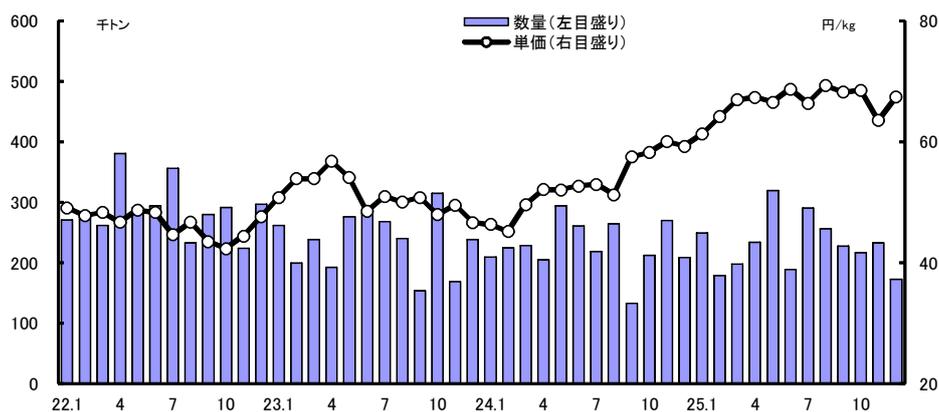
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(5) 食用油脂・同加工品

大豆の平成25年の輸入量は、対前年比1.3%（24年は▲3.7%）とわずかに増加。輸入単価は同25.6%（24年は3.9%）と大幅に上昇。

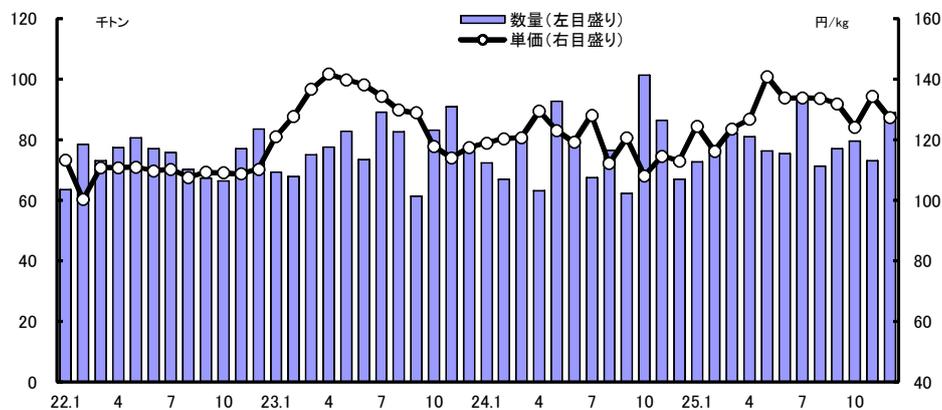
油脂の平成25年の輸入量は、対前年比3.5%（24年は▲1.4%減）とやや増加。輸入単価は同9.0%（24年は▲8.0%）とかなりの程度上昇。

図4-34 **大豆**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

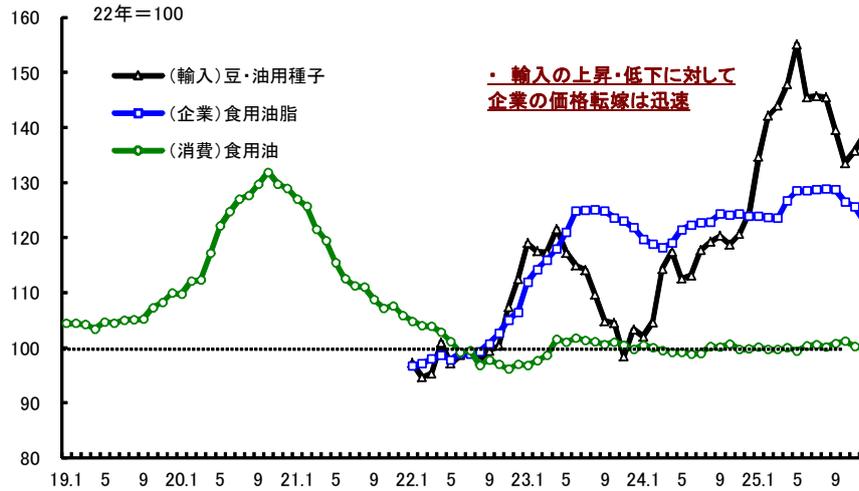
図4-35 **油脂**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

食用油脂の原料である豆・油用種子の平成25年における輸入物価は対前年比23.3%と大幅に上昇（24年は3.2%）したものの、食用油脂の企業物価は同3.7%（24年は0.9%）とやや上昇。食用油の消費者物価も同0.5%（24年は▲0.4%）と前年並み。月別推移についてみると、輸入物価が上昇するにつれて企業物価も上昇。一方、消費者物価は概ね横ばい傾向と乖離が大きくなって

図4-36 食用油脂の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-18 食用油脂の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

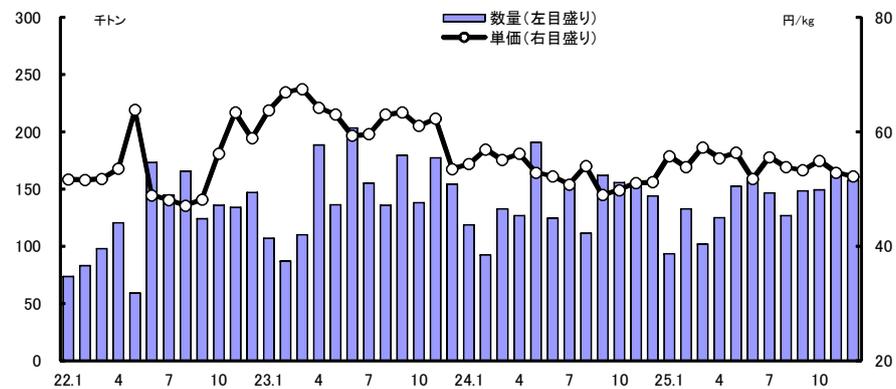
	輸入物価 豆・油用種子	企業物価 食用油脂	消費者物価 食用油
指数 22年=100			
19年			105.6
20年			122.8
21年			114.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	111.8	120.8	100.1
24年	115.4	121.8	99.7
25年	142.3	126.3	100.2
前年増減率 %			
20年			16.3
21年			▲ 6.8
22年			▲ 12.7
23年	11.8	20.8	0.1
24年	3.2	0.9	▲ 0.4
25年	23.3	3.7	0.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(6) 調味料

砂糖類の平成25年の輸入量は、対前年比▲0.7%（24年は▲5.9%）と前年並み。輸入単価は同3.4%（24年は▲15.2%）とやや上昇。

図4-37 砂糖類の輸入量と輸入単価の推移

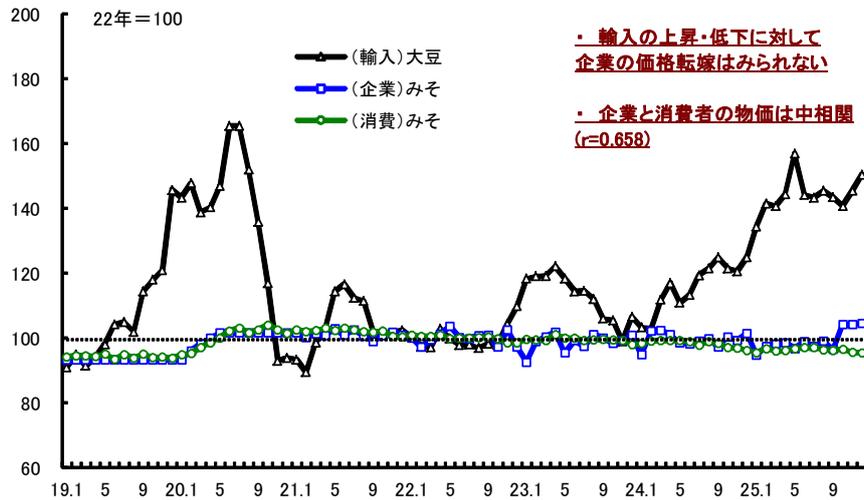


資料:財務省「貿易統計」

みその原料である大豆の平成25年における輸入物価は対前年比24.4%（24年は2.7%）と大幅に上昇。みその企業物価は同▲0.3%（24年は0.8%）と前年並み、消費者物価は同▲2.0%（24年は▲1.2%）とわずかに低下。月別推移についてみると、企業物価は25年後半に上昇しているが、消費者物価は緩やかに低下傾向となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関がみられる。

図4-38 **みそ**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-19 **みそ**の企業物価・消費者物価の推移

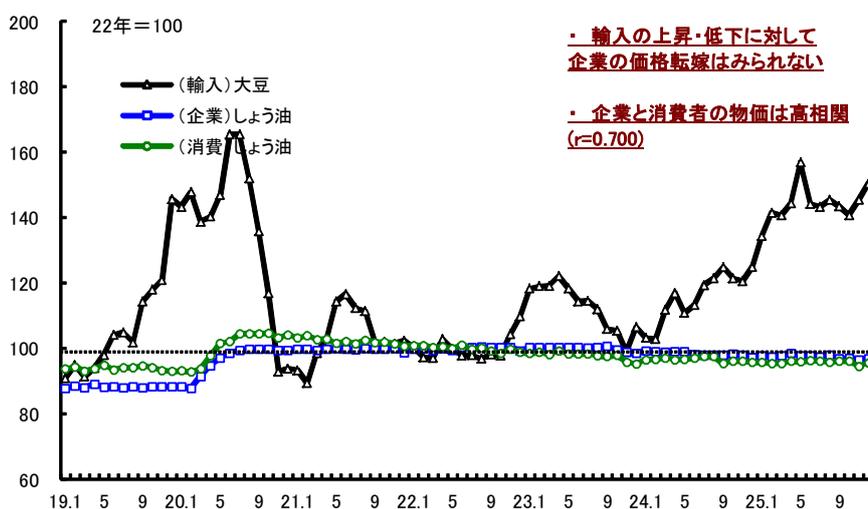
	輸入物価 大豆	企業物価 みそ	消費者物価 みそ
指数 22年=100			
19年	106.6	93.3	94.3
20年	136.6	100.0	100.3
21年	103.9	101.0	102.0
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	98.8	99.5
24年	115.9	99.5	98.3
25年	144.2	99.2	96.3
前年増減率 %			
20年	28.2	7.2	6.4
21年	▲24.0	1.0	1.7
22年	▲3.7	▲1.0	▲2.0
23年	12.9	▲1.3	▲0.5
24年	2.7	0.8	▲1.2
25年	24.4	▲0.3	▲2.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

しょうゆの原料である大豆の平成25年における輸入物価は対前年比24.4%（24年は2.7%）と大幅に上昇。しかし、しょうゆの企業物価は同▲1.0%（24年は▲1.6%）とわずかに低下、消費者物価も同▲0.8%（24年は▲1.2%）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は緩やかに低下している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-39 **しょうゆ**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-20 **しょうゆ**の企業物価・消費者物価の推移

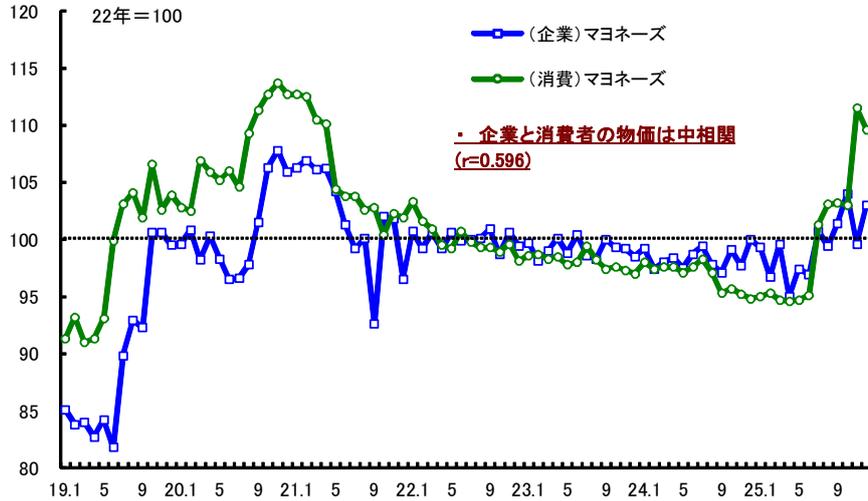
	輸入物価 大豆	企業物価 しょうゆ	消費者物価 しょうゆ
指数 22年=100			
19年	106.6	88.3	93.9
20年	136.6	96.3	100.6
21年	103.9	99.7	102.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	100.0	97.8
24年	115.9	98.4	96.6
25年	144.2	97.5	95.8
前年増減率 %			
20年	28.2	9.1	7.1
21年	▲24.0	3.5	1.6
22年	▲3.7	0.3	▲2.2
23年	12.9	0.0	▲2.2
24年	2.7	▲1.6	▲1.2
25年	24.4	▲1.0	▲0.8

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

マヨネーズの平成25年における企業物価は対前年比1.1%（24年は▲0.8%）とわずかに上昇と
なっているが、消費者物価は同3.4%（24年は▲1.3%）とやや上昇している。月別推移について
みると、企業物価は変動しながら年末に向け上昇している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関がみられる。

図4-40 マヨネーズの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-21 マヨネーズの企業物価・消費者物価の推移

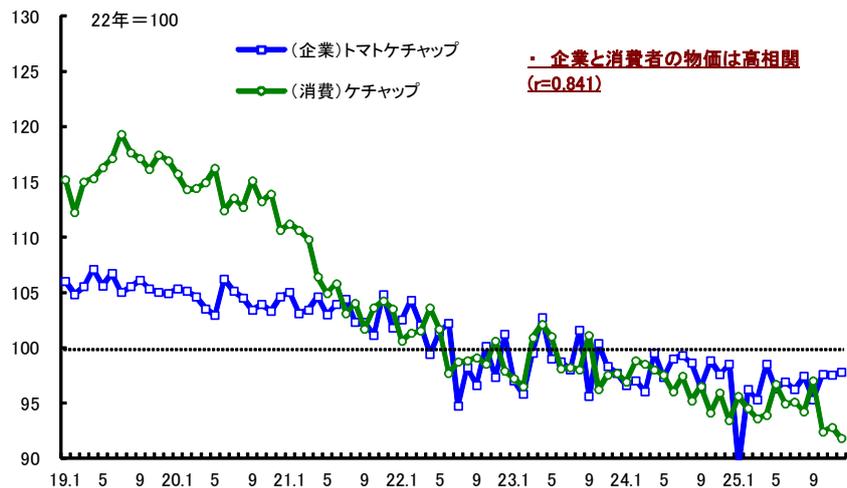
	企業物価 マヨネーズ	消費者物価 マヨネーズ
指数 22年=100		
19年	89.8	98.5
20年	100.8	107.8
21年	101.9	105.6
22年	100.0	100.0
23年	99.2	98.1
24年	98.4	96.8
25年	99.4	100.1
前年増減率 %		
20年	12.3	9.4
21年	1.1	▲ 2.0
22年	▲ 1.9	▲ 5.3
23年	▲ 0.8	▲ 1.9
24年	▲ 0.8	▲ 1.3
25年	1.1	3.4

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

トマトケチャップの平成25年における企業物価は対前年比▲1.7%（24年は▲0.8%）とわずかに低下、消費者物価は同▲2.2%（24年は▲2.2%）とわずかに低下している。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに変動しながら低下しているが、年後半は企業物価は横ばい傾向となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-41 トマトケチャップの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-22 トマトケチャップの企業物価・消費者物価の推移

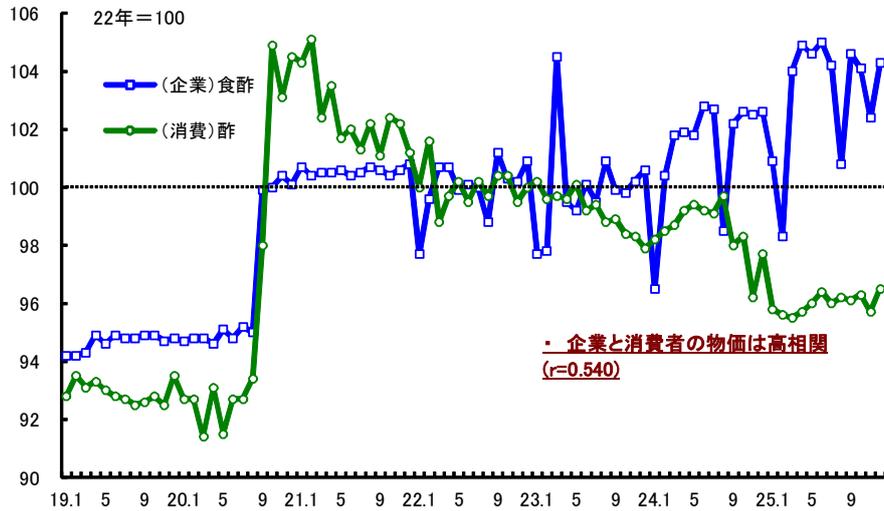
	企業物価 トマトケチャップ	消費者物価 トマトケチャップ
指数 22年=100		
19年	105.6	116.3
20年	104.4	113.9
21年	103.3	105.8
22年	100.0	100.0
23年	98.7	98.7
24年	97.9	96.5
25年	96.2	94.4
前年増減率 %		
20年	▲ 1.2	▲ 2.1
21年	▲ 1.0	▲ 7.1
22年	▲ 3.2	▲ 5.5
23年	▲ 1.3	▲ 1.3
24年	▲ 0.8	▲ 2.2
25年	▲ 1.7	▲ 2.2

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

食酢の平成25年における企業物価は対前年比1.8%（24年は1.4%）とわずかに上昇したものの、消費者物価は同▲2.5%（24年は▲0.7%）とわずかに低下。月別推移についてみると、平成23年以降食酢は変動しつつ上昇しているが、消費者物価は低下傾向で乖離がみられる。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関がみられる。

図4-42 食酢の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-23 食酢の企業物価・消費者物価の推移

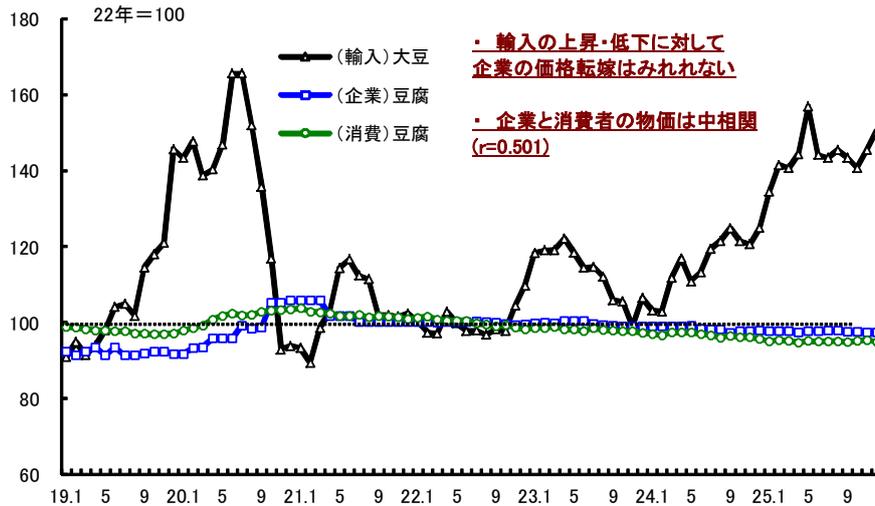
	企業物価 食酢	消費者物価 酢
指数 22年=100		
19年	94.7	92.9
20年	96.6	95.9
21年	100.6	102.4
22年	100.0	100.0
23年	100.0	99.2
24年	101.4	98.5
25年	103.2	96.0
前年増減率 %		
20年	2.1	3.2
21年	4.1	6.8
22年	▲ 0.5	▲ 2.3
23年	▲ 0.0	▲ 0.8
24年	1.4	▲ 0.7
25年	1.8	▲ 2.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(7) 大豆・同加工品

豆腐の原料である大豆の平成25年における輸入物価は対前年比24.4%（24年は2.7%）と大幅に上昇したが、豆腐の企業物価は同▲0.7%（24年は▲1.3%）と前年並み、消費者物価は同▲1.7%（24年は▲1.4%）とわずかに低下している。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は緩やかに低下している。

図4-43 豆腐の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料: 日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-24 豆腐の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

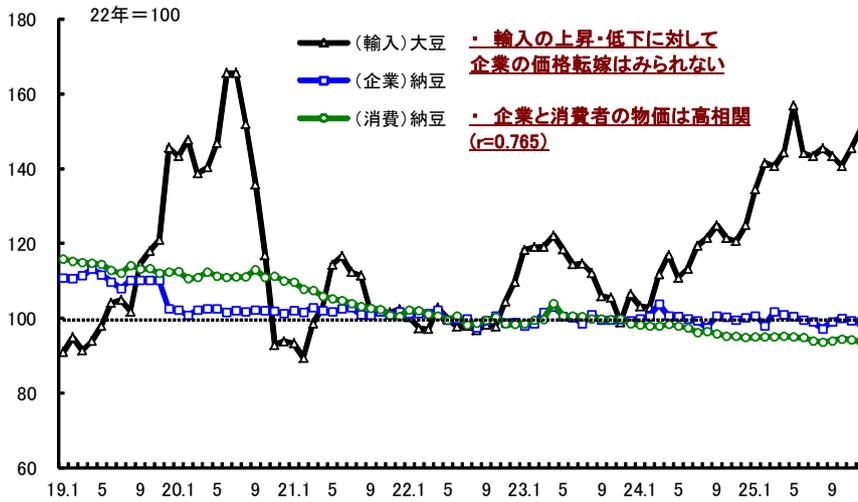
	輸入物価 大豆	企業物価 豆腐	消費者物価 豆腐
指数 22年=100			
19年	106.6	92.1	97.7
20年	136.6	98.2	101.5
21年	103.9	102.0	102.1
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	99.7	98.1
24年	115.9	98.4	96.7
25年	144.2	97.7	95.1
前年増減率 %			
20年	28.2	6.6	3.9
21年	▲24.0	3.8	0.6
22年	▲3.7	▲2.0	▲2.1
23年	12.9	▲0.3	▲1.9
24年	2.7	▲1.3	▲1.4
25年	24.4	▲0.7	▲1.7

資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

納豆の原料である大豆の平成25年における輸入物価は対前年比24.4%（24年は2.7%）と大幅に上昇したが、納豆の企業物価が同▲0.6%（24年は0.3%）と前年並み、消費者物価が同▲2.4%（24年は▲3.3%）とわずかに低下。月別推移についてみると、企業物価は概ね横ばい、消費者物価はゆるやかに低下している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-44 納豆の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-25 納豆の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 大豆	企業物価 納豆	消費者物価 納豆
指数 22年=100			
19年	106.6	109.9	113.7
20年	136.6	101.9	111.3
21年	103.9	101.8	104.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	99.9	100.1
24年	115.9	100.2	96.8
25年	144.2	99.6	94.5
前年増減率 %			
20年	28.2	▲ 7.2	▲ 2.1
21年	▲ 24.0	▲ 0.1	▲ 6.1
22年	▲ 3.7	▲ 1.8	▲ 4.3
23年	12.9	▲ 0.1	0.1
24年	2.7	0.3	▲ 3.3
25年	24.4	▲ 0.6	▲ 2.4

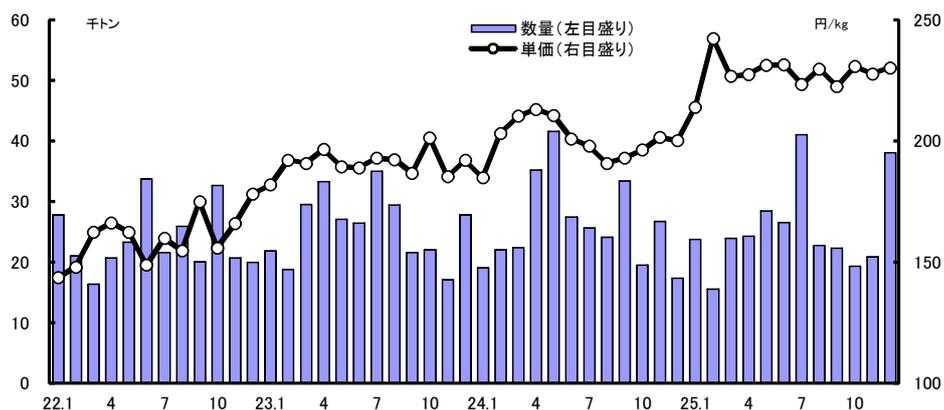
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(8) 飲料

果汁の平成25年の輸入量は、対前年比▲2.5%（24年は1.5%）とわずかに減少、輸入単価は同13.1%（24年は5.2%）とかなり大きく上昇。

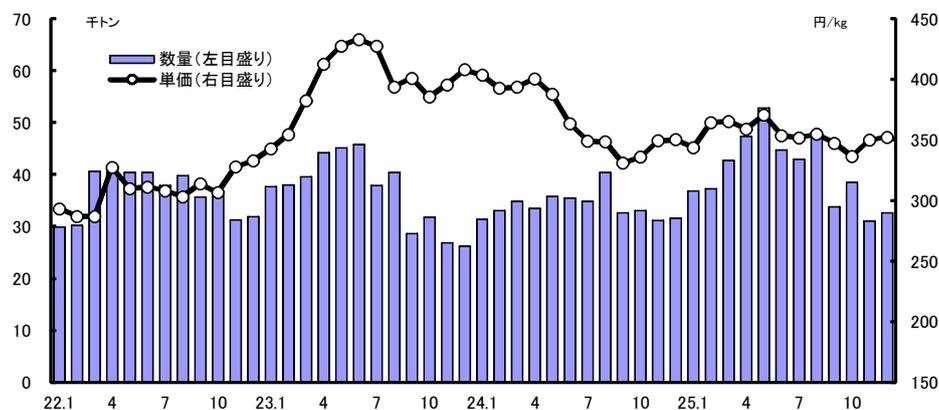
コーヒー（代用物含む）の平成25年の輸入量は、対前年比19.6%（24年は▲7.8%）で大幅に増加、輸入単価は同▲3.3%（24年は▲7.8%）とやや低下。

図4-45 **果汁**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

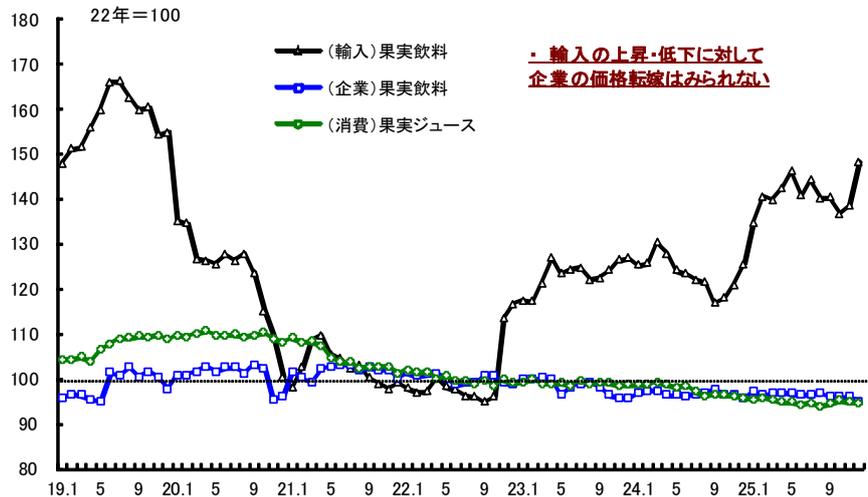
図4-46 **コーヒー**（代用物含む）の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

果実飲料の平成25年における輸入物価は対前年比14.2%（24年は0.3%）とかなり大きく上昇したが、企業物価は同▲0.3%（24年は▲1.5%）と前年並み、消費者物価は同▲2.8%（24年は▲1.5%）とわずかに低下。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は緩やかに低下している。

図4-47 果実飲料の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-26 果実飲料の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

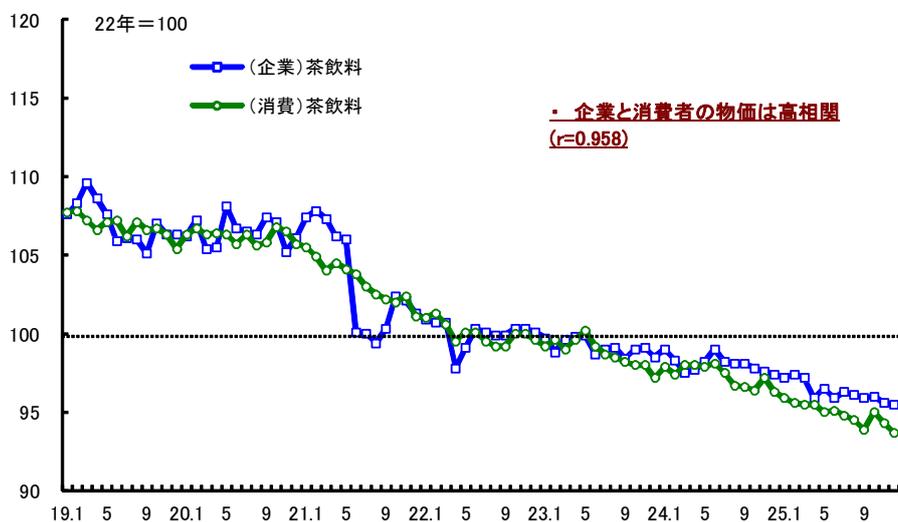
	輸入物価 果実飲料	企業物価 果実飲料	消費者物価 果実ジュース
指数 22年=100			
19年	157.4	98.6	107.3
20年	123.1	100.8	109.6
21年	102.5	101.7	104.6
22年	100.0	100.0	100.0
23年	123.0	98.1	99.0
24年	123.4	96.6	97.5
25年	140.9	96.3	94.8
前年増減率 %			
20年	▲ 21.8	2.3	2.1
21年	▲ 16.8	0.8	▲ 4.6
22年	▲ 2.4	▲ 1.6	▲ 4.4
23年	23.0	▲ 1.9	▲ 1.0
24年	0.3	▲ 1.5	▲ 1.5
25年	14.2	▲ 0.3	▲ 2.8

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

茶飲料の平成25年度における企業物価は対前年比▲1.8%（24年は▲1.1%）とわずかに低下。消費者物価は同▲2.5%（24年は▲1.5%）とわずかに低下している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関は高い。

図4-48 茶飲料の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-27 茶飲料の企業物価・消費者物価の推移

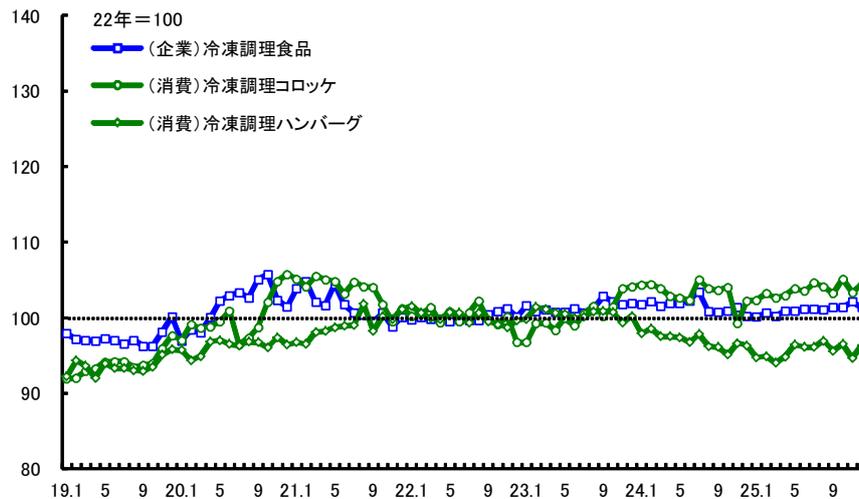
	企業物価 茶飲料	消費者物価 茶飲料
指数 22年=100		
19年	107.0	106.8
20年	106.5	106.2
21年	103.4	103.4
22年	100.0	100.0
23年	99.1	98.8
24年	98.1	97.3
25年	96.3	94.9
前年増減率 %		
20年	▲ 0.5	▲ 0.6
21年	▲ 2.9	▲ 2.6
22年	▲ 3.2	▲ 3.3
23年	▲ 0.9	▲ 1.2
24年	▲ 1.1	▲ 1.5
25年	▲ 1.8	▲ 2.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(9) 調理冷凍食品

調理冷凍食品の平成25年における企業物価は対前年比▲0.5%（24年は0.2%）と前年並みとなったが、冷凍調理コロッケの消費者物価は同0.4%（24年は2.9%）と前年並み、また、冷凍調理ハンバーグの消費者物価は同▲1.4%（24年は▲3.4%）とわずかに低下した。月別推移についてみると、企業物価は変動しながら概ね横ばいとなっているが、冷凍調理コロッケの消費者物価は変動しながら穏やかに上昇、冷凍調理ハンバーグの消費者物価は緩やかに低下している。

図4-49 **冷凍調理食品**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-28 **冷凍調理食品**の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 冷凍調理食品	消費者物価 冷凍調理コロッケ	消費者物価 冷凍調理ハンバーグ
指数 22年=100			
19年	97.3	93.9	93.6
20年	101.6	99.9	96.2
21年	101.5	103.6	98.9
22年	100.0	100.0	100.0
23年	101.4	100.3	100.4
24年	101.6	103.2	97.0
25年	101.0	103.6	95.6
前年増減率 %			
20年	4.4	6.4	2.8
21年	▲ 0.0	3.7	2.8
22年	▲ 1.5	▲ 3.5	1.1
23年	1.3	0.3	0.4
24年	0.2	2.9	▲ 3.4
25年	▲ 0.5	0.4	▲ 1.4

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」